



## 益城町の発明王！体験を生かして

益城中の大城圭悟くんが熊本県知事賞を受賞

県発明工夫展で、益城中学校2年のおおしろけいご大城圭悟くんが2年連続の県知事賞を受賞しました。

今回の発明品は「地震点灯くん」。震災時、家が真っ暗になり足元はガラスの破片が散乱していてとても歩ける状況でなかった体験から、「地震が起きたら自動的に周囲を照らしてくれるライトがあれば、と発明を思いつきました。将来は人の役に立つようなものをつくる研究者になりたいです」と大城くん。未来の発明王に向け、その片りんを見せていました。



発明品を手に理科主任のおおつかずひろ先生と受賞を喜ぶ大城くん



地域ボランティアに「ぶんぶんゴマ」の作り方を教わる親子

## 世代を超えて楽しむ伝統の遊び

地域とともに「広安フェスタ」を開催

広安小学校で12月11日、PTA主催の「広安フェスタ」が、地域住民の協力のもと開催されました。

PTAの有志による豚汁の振る舞いや、伝承遊び体験が行われ、子どもたちは地域ボランティアの指導のもと、竹とんぼ作りなどを楽しみました。地域教育コーディネーターのきのしたかおりさんは、「歴代のPTAフェスタ委員と役員、地域ボランティアの熱い思いに支えられています。開催を望む声に応え、今後も活動が続けていきたいです」と笑顔で話しました。

## おめでとうございます 百歳表彰

馬水北の吉本フサ子さん

100歳の誕生日を迎えた吉本フサ子さん(大正5年12月12日生)が百歳表彰を受けました。

12月12日、西村町長から表彰状と敬老祝い金を受け取った吉本さんは、「ありがとうございます」としっかりと感謝の言葉を述べ、同郷の町長に懐かしそうに故郷の思い出を語っていました。長寿の秘訣を尋ねられると、「昔は農業をしていて、スイカや野菜を作っていました。売りに行くのにたくさん歩いていました」と元気に話しました。



娘のあけみさんと百歳表彰を喜ぶ吉本さん

Best Smile  
今月のベスト笑顔

